

仕様

※本機の仕様及び外観は改善のため予告なく変更することがあります。

310UDR

受信周波数	806.125MHz~809.750MHz B 帯 30 チャンネル
受信方式	ダブルスーパーヘテロダイン方式
受信感度	1.2μV
3dB 帯域幅	150kHz
標準周波数偏移	±5kHz
最大周波数偏移	±40kHz
Squelch Sensitivity	-95dBm
De Emphasis	50μsec
Noise Reduction	Expander
基準出力レベル	-22dBm (100% Dev)
S/N 比	84dB 以上(100% Dev)
歪率	1.0%以下(100% Dev)
オーディオ出力端子	φ3.5mm ミニジャック(バランス出力)
モニター出力端子	φ3.5mm ミニ ジャック
電 源	DC 3V (単 3 形乾電池 × 2)
消費電流	180mA 以下(電圧 3V時)
電池寿命	6~8 時間(アルカリ乾電池使用時)
表示機能	受信チャンネル、RFレベル、AF出力、バッテリー残量
外形寸法	63(W) × 98(H) × 28.5(D)(アンテナ含まず)
質 量(乾電池含む)	約 190g
付属品	シューマウントアダプター、オーディオケーブル (φ3.5mm-XLR、φ3.5mm-φ3.5mmL型)

35BT

送信周波数	806.125~809.750MHz B 帯 30 チャンネル
電波形式	F3E
発振方式	水晶制御 PLL シンセサイザー方式
空中線電力	10mW
Tone Frequency	32.768kHz
Noise Reduction	Compressor
入力レベル/インピーダンス	マイク ECM -60dBm /22KΩ
入力端子	φ3.5mm ミニジャック
表示機能	送信チャンネル、AFレベル、バッテリー残量
電 源	DC 3V(単 3 乾電池 × 2)
消費電流	120mA 以下
電池寿命	10時間(アルカリ乾電池使用時)
外形寸法	63(W) × 98(H) × 28.5(D) (アンテナ含まず)
質 量(乾電池含む)	約 160g
付属品	タイピン型マイクロホン

B 帯周波数

バンド 連番	送受信 周波数 (MHz)	グループ番号					
		1	2	3	4	5	6
1	806.125	B11					
2	806.250		B21				
3	806.375	B12					
4	806.500		B22				
5	806.625			B31			
6	806.750				B41		
7	806.875			B32			
8	807.000		B23				
9	807.125	B13					
10	807.250						B61
11	807.375			B33			
12	807.500				B42		
13	807.625					B51	
14	807.750	B14					
15	807.875		B24				
16	808.000				B43		
17	808.125					B52	
18	808.250			B34			
19	808.375					B53	
20	808.500		B25				
21	808.625			B35			
22	808.750					B54	
23	808.875		B26				
24	809.000	B15					
25	809.125				B44		
26	809.250			B36			
27	809.375				B45		
28	809.500	B16					
29	809.625					B55	
30	809.750					B46	

※これらのチャンネルは混信を避けるため、6つのグループに分かれています。
同一場所での使用の時は、各セットを同じグループ番号にしてください。
最大6セットまで使用可能です。グループ番号が異なると混信や妨害が発生する恐れがあります。

310BT ワイヤレスマイクロホンシステム

800MHz B 型ワイヤレス 310シリーズ

310UDR

B 型レシーバー

35BT

B 型ベルトパックトランスミッター

取扱説明書

このたびはアツデンの製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。お読みになった後は、後日お役に立つこともありますので、保証書と一緒に大切に保管下さい。



特長

- ・ 800MHz帯特定小電力無線局機器の適合証明を受けたワイヤレスマイクロホンシステムです。800MHz帯を使用していますので他の機器からの影響が少なく明瞭な受信ができます。
- ・ 回路は水晶制御PLLシンセサイズ方式で、安定した送信、受信が得られます。
- ・ 30チャンネル切替方式 アップ又はダウンボタンを押すだけで、30チャンネルの内1チャンネルが簡単に選べます。
- ・ LCDによる情報表示 使用チャンネル、受信レベルや音声信号レベル、電池残量等が見やすいLCD表示されます。

◆レシーバー(310UDR)

- ・ 新アンテナダイバシティ方式採用により、デッドポイントや弱電界での音切れ・混信が大幅に改善されました。
- ・ 最新の回路設計及びメカトロニクス技術で、小型、軽量化を実現させました。

◆ベルトパック トランスミッター(35BT)

- ・ エレクトレットコンデンサー、クリップオン型のマイクロホンを使用、クリアな音質が得られるハンズフリータイプです。
- ・ 堅牢で軽量の強化プラスチック採用、小型、軽量設計です。

⚠ 使用上のご注意

- ・ レシーバー及びトランスミッターの改造、変更等は電波法により禁止されています。改造した機器を使用いたしますと罰せられる事があります。
- ・ 床に落したり、本体をたたく等衝撃を加えないで下さい。内部の精密な部品が損傷したり、外装部品の変形等で故障の原因となります。
- ・ 湿度や温度が異常に高くなる場所には置かないで下さい。
- ・ カメラにレシーバーを接続したり、トランスミッターの電池交換の際には、必ず電源スイッチをOFFにして下さい。
- ・ 証明シールは剥がさないで下さい。シールが付いていないと技術基準適合証明の効力が消滅します。

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告 この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

⚠ 注意 この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)

⚠ この様な絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

⊘ この様な絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

! この様な絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 注意

⊘ 指定以外の電池は使用しないでください。また、新しい電池と一度使用した電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂液もれにより、火災・けがの原因となることがあります。

⚠ 電池を機器内に挿入する場合は、極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意し、機器にある表示通りに入れてください。間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

! 長時間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。電池から液がもれて、火災・けが・周囲を汚損する原因となることがあります。もし液がもれた場合は、電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから、新しい電池をいれてください。また、万一、もれた液が身体に付いたときは、水でよく洗い流してください。

保 証 書

本書は裏面の保証規定により、無料修理を行なう事をお約束するものです。

お 客 様	ご住所	〒	機種名	310UDR 35BT		
	お名前		取扱販売店	住所	店名	
保証期間		一ヵ年	お買上日	年	月	日

保証規定

1. 保証期間内に、正常な使用状態において万一故障した場合には無料で修理致します。
2. つぎのような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
 - ① 水害、落雷、異常電圧その他天災地変による故障
 - ② ファイナルおよびマイコン関係による故障
 - ③ お買い上げ後の輸送、落下等による事故および損傷
 - ④ 本保証書のご提示がない場合
 - ⑤ 本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合
3. 不当な修理および改造をした場合は、修理をお引き受けできません。
4. 修理品の送料に関しては、本保証に含まれておりませんので予めご了承ください。

アツデン株式会社

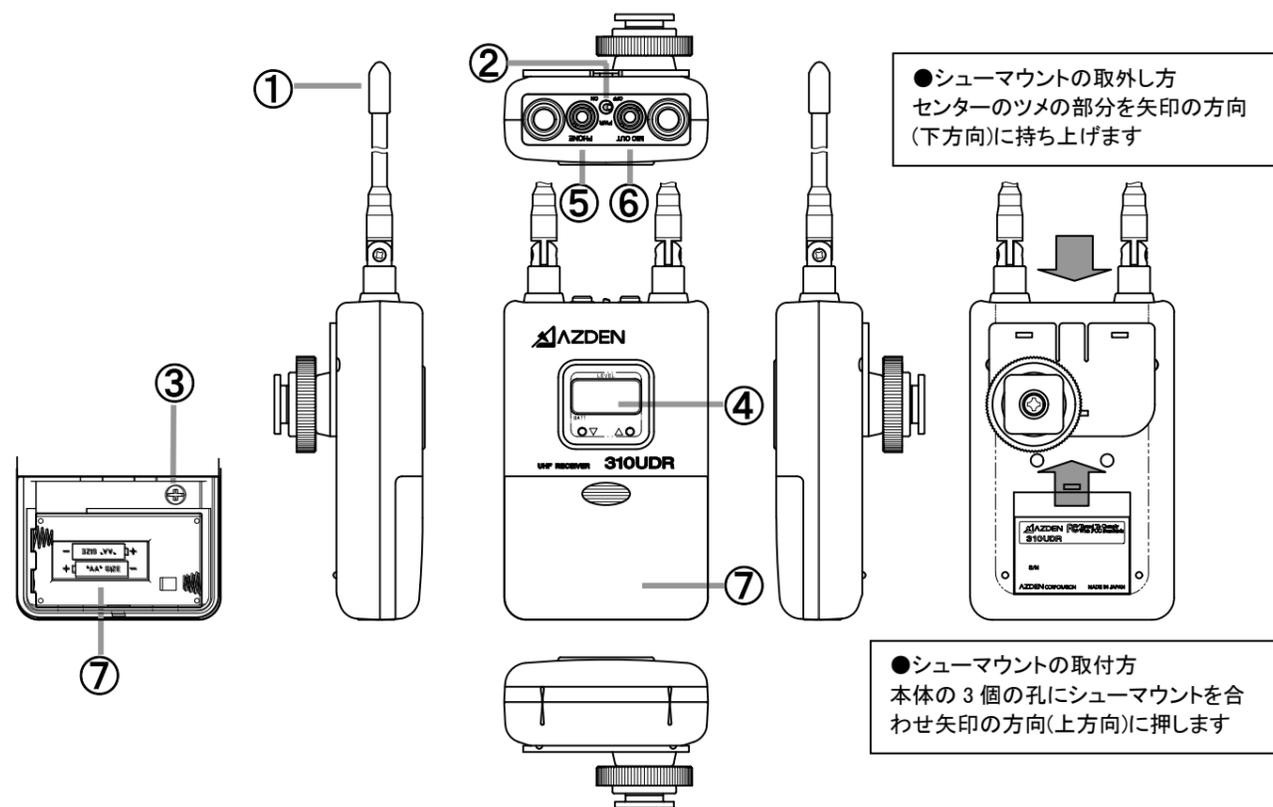
http://www.azden.co.jp e-mail:sales@azden.co.jp

本社 〒181-8533 東京都三鷹市上連雀1丁目12番17号

営業部 TEL 0422-55-5115 FAX 0422-55-0131

PRINTED IN JAPAN 060-35546-01

レシーバー(310UDR)



水晶制御PLLシンセサイザのレシーバーです。B型30チャンネルの受信ができますが、運用前に選定したチャンネルが使用されていないか確認します。もし使用されているときはUP、又はDOWNのスイッチを押し、チャンネルを選定して下さい。選定後はトランスミッターも必ず同じチャンネルにして、受信状態を確認してからご使用下さい。

- ① 受信用アンテナ: 専用のアンテナです。故障の原因となりますので取りはずしたりしないで下さい。
- ② 電源スイッチ(POWER): スイッチをON側にすると動作状態になります。この時 LCD に受信チャンネル、BATTERY 残量を表示。
- ③ モニターレベル調整ボリューム: 受信状態をヘッドホンでモニターする場合の音量を最適状態に調整して下さい。
- ④ 表示部: 必要な情報をLCD表示します。LCD表示についての項をごらん下さい。
- ⑤ ヘッドホン端子(PHONE): ヘッドホンを差し込み、受信状態をモニターするときご使用下さい。ヘッドホンは、モノラル又はステレオタイプいずれも使用できます。(ステレオプラグ入力時は左右とも同じ音が出力されます。)
- ⑥ オーディオ出力端子(MIC OUT): オーディオコードを使ってビデオカメラのオーディオ入力に接続します。
- ⑦ 電池ケース: 電池はアルカリ単3乾電池(1.5V)を2本使用します。+、-を確認し正しく挿入して下さい。電池カバーは指先で押しながら下に引いてください。

310シリーズは使用チャンネル等の情報をLCDで表示します。
※チャンネル呼称と使用周波数は最後のページの表を参考にして下さい。
電源をONにした時、前に使っていたチャンネルを表示します。

1. 受信チャンネル表示(図参照)
受信チャンネルを表示します。使用チャンネルを変更する場合、UP又は、DOWNのスイッチを目的に応じて選択して下さい。連続押しで高速移動になります。(例 図はB帯16チャンネルを表示)
- ① 周波数帯を表す記号です。
b...800MHz B帯
 - ② グループ番号の表示
1~6
 - ③ チャンネル番号の表示
1~6

RF

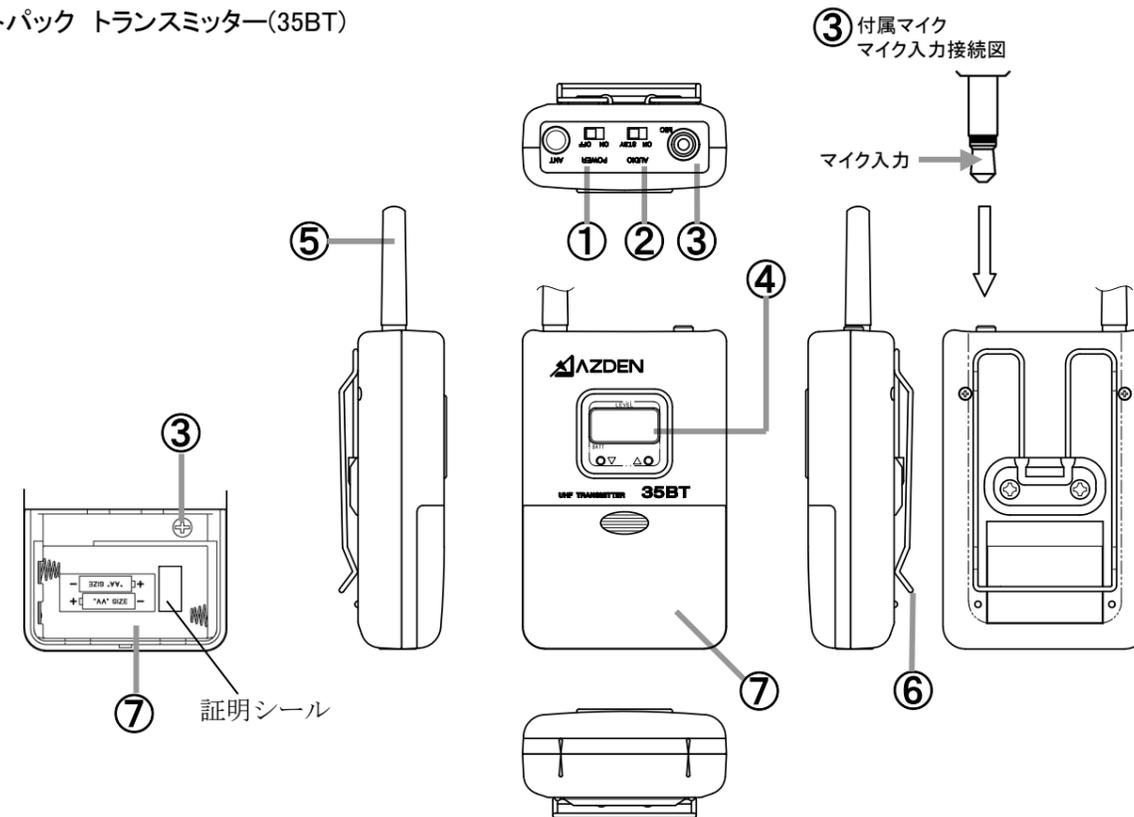
AF OUTPUT 表示

BATT

チャンネル呼称について
周波数帯、グループ番号及び
チャンネル番号を表した3個の
記号をチャンネル呼称といいます
2. RFレベル表示
左上部に4点のバーメーターで受信レベルを表示。全点灯時が受信状態の良好な場合です。
 3. AF アウトプット表示
左側1点でAF出力ON/OFF状態を表示。(点灯時はAF出力状態)
 4. BATTERY表示
左側3点で電池の残量を表示します。少なくなると最下部のバーが点滅状態になります。この場合なるべく早めに電池を交換して下さい。

* 接続するカメラ等に、ファンタム電源の供給スイッチがある場合は、必ずスイッチをOFFにしてください。故障の原因になります。

ベルトパック トランスミッター(35BT)

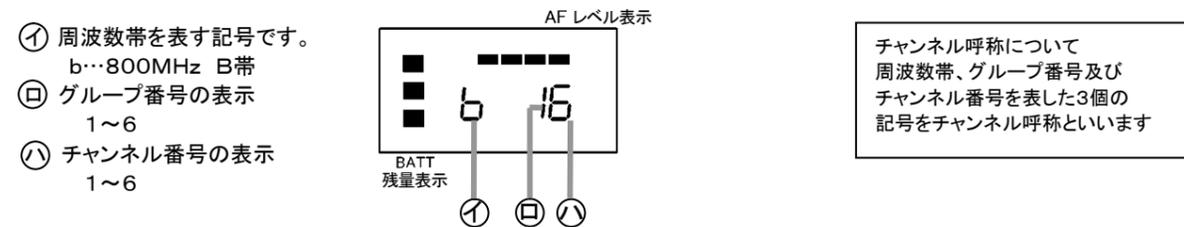


両手が使えない場合や講習会や講演会等での使用に大変便利なハンドフリー型のワイヤレスマイクです。目的に合わせてご使用下さい。
ご使用前にLCDのUP、又はDOWNスイッチを押しレシーバー 310UDRの受信チャンネルに合わせて下さい。

- ① 電源スイッチ(POWER): スイッチをON側にすると動作状態になります。この時、LCDに送信チャンネル、BATTERY残量を表示。
- ② オーディオスイッチ(AUDIO): 送信状態で一時的にマイクロホンの音を出さない時に、スイッチをST.BY側にします。通常はON側にしておいてください。
- ③ マイク入力端子(MIC): 付属のエレクトレットコンデンサー型のタイピンマイクを接続します。別なマイクロホンを接続する場合、電池カバーを取ると感度調整ボリュームが有りますので、付属のドライバーでレシーバー 310UDRのモニターの音量を聞きながら、最適状態に調整して下さい。ボリュームは左に回すと音量が小さくなります。音を大きくする場合は右に静かに回して調整して下さい。
- ④ 表示部: 必要な情報をLCD表示します。LCD表示についての項をごらん下さい。
- ⑤ アンテナ: 専用のアンテナです。故障の原因となりますので取りはずしたりしないで下さい。
- ⑥ ベルトクリップ: ハンドフリーで使用する場合、ベルト等に取付けてご使用下さい。
- ⑦ 電池ケース: 電池はアルカリ単3乾電池(1.5V)を2本使用します。+、-を確認し正しく挿入して下さい。電池カバーは指先で押しながら下に引いてください。

電源をONにした時、前に使っていたチャンネルを表示します。

1. 送信チャンネル表示(図参照)
送信チャンネルを表示します。使用チャンネルを変更する場合、UP △又は、DOWN ▽ (液晶表示部の下部)のスイッチを目的に応じて操作して下さい。連続押しで高速移動になります。(例 図はB帯16チャンネルを表示)
※チャンネルは最後のページの表チャンネル呼称表をご参照下さい。



2. AF(オーディオ)レベル表示
上部に4点バーメーターでオーディオ入力レベルを表示。通常は2~3点灯でご使用下さい。接続するマイクロホンの感度、及び入力する音圧の変化によって、レベル調整ボリュームを回して最適状態でご使用下さい。
3. BATTERY表示
左側3点で電池の残量を表示します。少なくなると最下部のバーが点滅状態になります。この場合なるべく早めに電池を交換して下さい。